

国際交流コンサート

Cultural Exchange

歌の架け橋

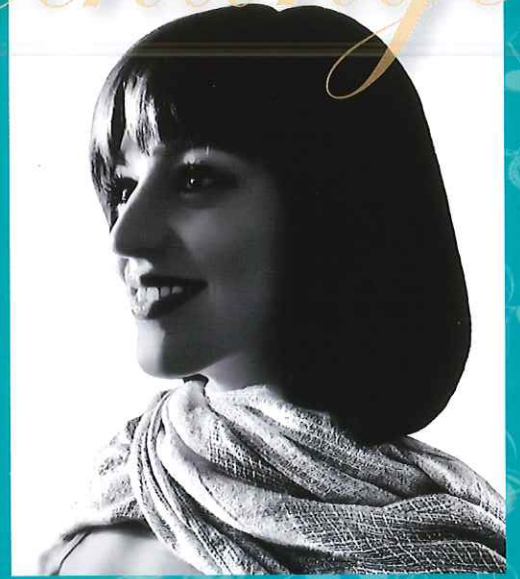
～マケドニアの歌姫をお迎えして～



バリトン
奥村 泰憲



ピアノ
白取 晃司



ソプラノ
イレーナ・グルステスカ

Program

世界の歌から

- ・ラフマニノフ (ロシア) "歌うな、美しい人よ"
- ・ドヴォルザーク (チェコ) "母が教えてくれた歌"
- ・ヘンデル (ドイツ→イギリス) メサイアから"トランペットが鳴ると"
- 他

ウィーンの音楽

- ・ハイドン作曲 オラトリオ"四季"から野良仕事のアリア
- ・シューベルト作曲 アヴェマリア
- 他

故郷の音楽(マケドニアと日本)

- ・オペラ"シムカ"から シムカのアリア
 - ・私は恋に落ちた
 - ・私のカモメ
- ・オペラ"はだしのゲン"から 大吉のアリア
 - ・音頭の船頭歌
- 他

オペラの名場面より

- ・モーツァルト作曲"魔笛"から"パパの2重唱"
- ・レハール作曲"メリー・ウィドウ"から 2重唱"唇は語らずとも"
- ・カールマン作曲オペレッタ"チャールダッシュの女王"から "山こそわが故郷"
- ・レハール作曲 オペレッタ"ジュディッタ"から 熱き口づけ
- 他

写真提供:マケドニア共和国
Agency for Promotion and Support of Tourism

東京杉並公演

2015年 10月6日(火)

18:45 開演(18:15 開場)

セシオン杉並ホール

東京都杉並区梅里1-22-32
丸ノ内線東高円寺駅下車徒歩5分

埼玉川越公演

2015年 10月8日(木)

19:00 開演(18:30 開場)

川越市やまぶき会館

埼玉県川越市郭町1-18-1
JR川越線・東武東上線 川越駅東口 1・2・4・5・6番乗り場 「一番街」下車徒歩約5分
7番乗り場 「大手町」下車徒歩約3分 3番乗り場(小江戸めぐりバス) 「市民会館前」下車徒歩0分

入場料: 一般 3,000円(当日3,500円) 学生 1,500円(当日2,000円)全席自由

<お問い合わせ> お電話: 東京杉並公演 080-5692-2741(奥村) 埼玉川越公演 0492-22-0418(伊藤)

email: yasunori0926@yahoo.co.jp

■主催:国際交流コンサート実行委員会 ■後援:マケドニア共和国大使館 混声合唱団オラシヨクラブ 合唱団"玄"

マケドニアのご紹介

Macdonia

マケドニア共和国は周りをギリシャ、ブルガリア、セルビア、コソヴォ、アルバニアに囲まれる旧ユーゴスラヴィアに属していた国です。その昔アレクサンダー大王の時代歴史上輝きを見せましたが、トルコの支配下に置かれたり、バルカン地方の紛争があったりと暗い時代もありました。現在は非常に文化的で自然の美しい国として観光客の数が増加しております。特に365の教会に囲まれていたと言われるオフリド湖や、マトカ溪谷、ヴェルダル川などは雄大で時の流れを忘れさせてくれます。

主に使われているのがマケドニア語でスラブ語圏の中では最も南位置し、宗教はマケドニア正教が多く占めています。初期キリスト教の伝来した場所でもあり、アジアとの交流地点であったことから文化には深い背景を持っております。現在でも大切に演奏され続けている音楽や舞踏に触れると、その歴史の一部が感じられることでしょう。

また美食の国でもあります。農業国ということもあり、食材は非常に優れており、またその料理の種類が多さに驚かされます。日本とのつながりも皆無ではありません。国旗もどことなく似ておりますし、日本は小学校の建設などを長年にわたってサポートしており、またスコピエの大地震の後都市計画をしたのは丹下健三さんであったことから、マケドニア人で彼の名前を知らない人はいません。今後とも両国の交流が発展的に継続され、国際平和構築の一旦を担うことができれば幸いです。



イレーナ クルステスカ (ソプラノ) *Irena KRSTESKA*

マケドニア、プリレップ出身。同国ビトラ音楽高校、スコピエ音楽院、またオーストリアのウィーン音楽院にて学ぶ。

マケドニアで著名な聖スラタマグレンスカ聖歌隊のソリストとしてマケドニア国内外でキャリアをスタート。またマケドニア国立歌劇場オーケストラ、マケドニアフィルハーモニーと、アメリカ、ドイツ、フランス、スペイン、オーストラリア、スウェーデン、イタリアでのツアーに参加。同歌劇場においてはモーツァルト「魔笛」夜の女王、ロッシーニ「チェネレントラ」ティスベ、ブリテン「ねじの回転」フローラ、メノッティ「泥棒とオールドミス」ミス・ピンカートン、カールマン「チャールダッシュの女王」シルビア、キンパー「ユニース・ウィリアムスの魅惑」ユニース・ウィリアムス役などをつとめている。

ウィーンにおいては聖アウグスティン合唱団、アーノルド・シェーンベルク合唱団、ウィーン国立歌劇場合唱団などで演奏活動を行い、数多くの音楽祭演奏会に参加している。

快活なコロラトゥーラと抒情的な強力な声で、驚くほどの色彩豊かにかつ自然な音楽を作り出すことができ、教会音楽、歌曲、バロックから近代のオペラまで広範なレパートリーを持っている。現在ウィーン在住。

奥村泰憲 (バリトン) *Yasunori OKUMURA*



奥村泰憲 (バリトン) *Yasunori OKUMURA*

広島少年合唱隊出身。エリザベト音楽大学宗教音楽科卒業、同大学院修了。セルビアモクラニャツツ音楽院、ルーマニア国立ヤシ歌劇場に短期留学、2005年よりウィーン国立音楽大学声楽科、プライナー音楽院指揮科・オペラ科で研鑽を積む。2006年ウィーンでシュッツ「マタイ受難曲」イエス役でソリストデビュー、またウィーンシュタット劇場でグルック「トリードのイフェジェニー」トアス王を歌いオペラデビュー。アーノルド・シェーンベルク合唱団団員として多くの演奏会、音楽祭に出演。フランス、デンマーク、マケドニア、オーストリア、ドイツで独唱会。2009年シュッツ「十字架上の七つの言葉」、バッハ「ルターミサ」を指揮し指揮者デビュー。2012年に帰国。現在バッハコレギウムジャパン所属、ヴォーカルコンソート東京コンサートマスター、古楽集団アフエティムジカーリ所属、東京バロックスコラズ、オラシオクラブ指導者。



白取晃司 (ピアノ) *Koji SHIRATORI*

神奈川県出身。東京音楽大学付属高等学校を経て同大学ピアノ専攻卒業。学内卒業演奏会に出演。同大学院鍵盤楽器研究領域(伴奏)修了。厚木市青少年音楽コンクール金賞、日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。新国立劇場オペラ研修所にてレッスンピアニストを一年間務める。ニース夏期国際講習会にてディプロムを取得する等、渡仏を重ねフランス歌曲の分野を中心に研鑽を積む。これまでに声楽家の共演ピアニストとして多くのコンサートに出演する他、東響コーラス、新国立劇場合唱団等の合唱稽古ピアニスト、東京国際声楽コンクール公式伴奏者を務める。現在、東京音楽大学伴奏助手。